

HOME > 製品情報 > リール > ベイトリール・両軸リール(ルアー用) > ソルトウォーター対応 > タトゥーラ SV TW



TATULA SV TW

TATULA SV TW

タトゥーラ SV TW

ハンドルノブ交換可

ソルト対応



103H



次世代ワールドスタンダード。世界が変わる、DAIWAが変える。

今季2020年は、TATULA第2世代の最終フェイズ、20TATULA SV TWが満を持して登場することになった。昨季のフェイズ1とも言える19TATULA TWのコンパクトなボディを継いながら、エンジン部にはSVコンセプトを積み込み、TWSとの相乗効果でさらなるパーサ タイル性能を追求。世界戦略機の本陣がいざ羽ばたくときが来た。

その自重、実に190g。TATULA史上において最軽量の数字をマーク。また先代17TATULA SV TWとの比較で縦0.5ミリ、横3.4ミリのコンパクト化にも成功した。アルミ製でタフなスーパーメタルフレームを採用しながらも『タフ機=200gオーバー』の定説を破り、もはや 軽量コンパクトを標榜する上位機種にも引けを取ることはないサイズ感を達成。手の平にしっかりと収まるパーミング感は、軽さと相まって 巻きに操作性にと軽快性を大幅に向上。またオフセットされた 85mmALプレスハンドルとも相まって、中心軸に寄った回転動作 がブレず確かな巻きに直結する。

内部構造で最大の特徴となるのは、φ32mmの超々ジュラルミン製 SVスプール。ベイトフィネスの領域まで踏み込んだSVパーサタイル機として、一昨季に話題を呼んだSV LIGHT LTDと同口径のスプール を搭載。深溝の糸巻面へとデチューンを施し、2g台のスモラバも 射程圏に捕らえ、最重量はビッグベイトまで対応する幅の広さを見せ、PEラインとの相性も抜群。パーサタイルの名にふさわしい充実の スペックを身に付けた。

第1世代こそ、世界市場を視野に開発が進められてきたTATULA というグローバル戦略機。初代から脈々と受け継ぐタフコンセプト という血統はそのままに、パーサタイル性能を研ぎ澄ました先代 17TATULA SV TWの躍進が世界の目を変えた。軽量ルアーへの 対応力、そしてコンパクト感は、国内ユーザーだけが求めるメリットではなかったのだ。

世界屈指のバスフィッシング激戦区、それが我が国JAPAN。確かな目を持つアングラーに磨き込まれ、ユーザビリティは飛躍的に向上を続ける。再び生まれ変わった20TATULA SV TW、いわば 名機の系譜新章。ベイトリールTHEワールドスタンダード、今度は 日本から世界へと発信するターンだ。



■TWS+φ32mm超々ジュラルミン製SVスプール

・TWS搭載+リール本体もコンパクトで、TATULA史上、最軽量モデル：自重190g実現。
 ・φ32mmSVスプールの高性能実現により、入力が小さくてもスプールが立ち上がるので軽量ルアーも軽い力で良く飛び、アキュラシー性能もUp。軽量ルアーの対応力も抜群でスモラバも射程圏に捕らえ、使用ロッドもパワーランクL~Hまで幅広く対応。



■85mmALプレスハンドル+ハイグリップ型ライトノブ 搭載

・あらゆるルアーにおいて、快適な巻上にご貢献する、NEWレングス85mmALプレスハンドル+ハイグリップ型ライトノブ搭載。



■ギア比展開により、ハンドルスクリューをカラー展開

6.3(GOLD)、7.1(RED)、8.1(PURPLE)。それぞれのフィッシングスタイルで選定可能。



■拘りの外観・光輝塗装

フィールドでも目を見張る拘りの外観(ダイヤル側サイドプレート、アルミ製ゼロアジャスター上にTATULAロゴ入り)を施し、一切の妥協なし。

DAIWA TECHNOLOGY



■TWS(T-WING SYSTEM)[T-ウイングシステム]

近年のスプールの軽量化・低抵抗化で、急激に回転数が増えるスプール性能をフルに活かすには…? DAIWAはそこにメスを入れた。バックラッシュとは、交通に例えると車の渋滞。大都市、交通量の多い道路。急に車線が減って車が集中すればたちまち渋滞する。逆に、車線が増えれば…渋滞とは無縁、スイスイ進む。TWSは、スプール回転数が一番上がるスプール至近のラインガイドでの抵抗を大幅に削減し、バックラッシュの少ない、快適な釣りを約束する。よく飛び、コントロール性が上がり、フォールも速く、バックラッシュが少ない。TWSはベイトリールの全ての基本性能を向上させる。



■SV_CONCEPT[SVコンセプト]

マグネット式ブレーキならではの実際メリットを最大限に引き出したSVは、バックラッシュしにくい、楽にキャストが決まる…結果、よく釣れる! 最小限のマグダイヤルの調整だけで、4~5g前後の軽量リグから重量級ルアーまでを、文字通りストレスなく扱う事ができる。スプールを交換したり、サイドプレートを開けたりして、セッティングに時間を掛ける事もない。現存するベイトリールの中で、ルアーの守備範囲が一番広いSVは、オカッパリからポートまでスタイルやフィールドを選ばない。エアブレーキシステムが、マグネット式ブレーキの有効性を極限まで高めて、新時代のパーサタイルリールを完成させた。



■UTD[アルティメットーナメントドラッグ]

ドラッグ効き始めの初期の食い付きを解消し、スティック(ムラ)のない滑らかさを実現しながら締めれば締めるほど効く最大ドラッグ力を兼備する。



■エアブレーキシステム

アキュラシー性能を大幅にアップさせつつ、極めてバックラッシュが少ない、ストレスフリーな使い心地を実現したブレーキシステム。軽量インダクトローター構造と軽量スプールとの組み合わせでスプールユニットとしての回転レスポンスを大幅に向上。同時にオン&オフがハッキリした効きの良いマグブレーキとの相乗効果を狙ったセッティングでフルキャスト時にはしっかりブレーキが効くが、ピッチング等の低回転時にはインダクトローターが飛び出さず低弾道で撃ち込める。つまり、小さい力でもスプールがスパッと立ち上がり、力まなくても驚くほどルアーがよく飛び、逆に力みにより発生するバックラッシュゾーンに対してはきっちりブレーキを掛ける。結果、同ブレーキ設定で、ピッチングとキャスト

ングが高レベルで両立する快適さをもたらした。

■SVコンセプトのメリット





軽量リグから重量級ルアーまで、ベイトの中で一番守備範囲が広いので…

- ・4インチストレートワームのネコリグからビッグベイトまで楽に扱える。
- ・身近なフィールド(野池・川・陸っぱり)で一番出番が多い。
- ・1台で色々なリグ、ロッドとのセットが可能になる。
- ・スプール強度を犠牲にしていないため太糸でフィネスリグを使って50cmアップでもゴボウ抜きできる。

バックラッシュが極めて少ないので...

- ポート等近距離戦での高アキュラシー。ポイントにズバズバ決まる。
- スプール立上がりが素早く、スキッピング・バックハンドなど変則キャストもバシバシ決まる。
- ビッグベイトやスピナーベイト等、空気抵抗の大きく投げ難いルアーを気持ち良くキャストできる。
- マグダイヤルだけで向かい風を恐れずキャスト可能。むしろ悪条件下ではノーマル(マグフォースV、Z)より飛ぶ。

TATULAシリーズ ラインナップ比較

	TATULA TW	TATULA SV TW	TATULA HD CUSTOM	TATULA HLG
				
特徴	パワーフィッシング 抜群の対応力	バーサタイル仕様: 軽量ルアーへの対応力	ヘビー デューティ仕様	遠投モデル: ハマの長距離離砲
タフコンセプト	○	○	◎	○
遠投性能	○	△	△	◎
アキュラシー性能	△	◎	△	△
バーサタイル性能	△	◎	×	△
軽量ルアー対応力	△	◎	×	△
パワーゲーム対応力	◎	○	◎	○
巻き安定感	○	○	◎	○
操作性	○	◎	△	△
得意分野ルアー	5g~110g程度(約4oz)までのピ ックベイトも含めた プラグ系・ハードルアーに最適	2g台のスモラバ~55g程度 (約2oz)のピックベイトまで	20lb~25lb、太系対応の 巻物&撃ち系ルアー	巻物バーサタイル&撃ち系ル アー、パイプレーション やヘビーキャロライナリグにも 最適
価格(¥)	20,700	25,900	32,400	32,400
自重(g)	195	190	225	220
最大ドラグ力(kg)	5	5	7	5
標準巻糸量(lb-m): FLUORO/NYLON	14-115,16-100	14-45~90,16-40~80	16-125,20-100	14-105,16-90
ハンドル長さ(mm)	90	85	100	90
スプール径(mm)	φ34	φ32	φ36	φ34
CRBB数/総BB数	0/7	2/7	2/7	2/7
ブレーキタイプ	マグフォースZ	エアブレーキシステム	マグフォースZ	マグフォースZ-ロング ディスタンスチューン
TWS	●※1	●※1	●※1	●※1
SVコンセプト		●※2		
超々ジュラルミンスプール		●	●	G1
UTD (アルティメットーナメントドラ グ)	●	●	●	●
ハウジング: フレーム材質:AL	●	●	●	●
ハウジング: サイドプレート (ギア側)材質:AL			●	●
ソルト対応	●	●	●	●

◎:特に秀でてる

○:秀でてる

△:普通

×:やや劣る

※1 ... 飛距離Up, コントロール性Up, バックラッシュしにくい。

※2 ... バックラッシュしにくく、楽にキャストが決まる!

佐々木 勝也テスターインプレッション

「タトゥーラTW」と「タトゥーラSV TW」2シリーズにおけるタトゥーラの使い分け

両シリーズ共に「タトゥーラ」の名前を冠したリールではありますが、その特性に関しては大きな違いがあります。今回はメカニク的な部分ではなく、実際の使用感などをベースに個人的な使い分けを説明させて頂ければと思います。

